

Concert Series



脇園 彩 メゾ・ソプラノ・リサイタル

イタリアを中心に世界の名だたる歌劇場や音楽祭のオペラに出演し、日本でも「第九」など交響曲のソリストとしても第一線で活躍する注目のメゾ・ソプラノ歌手、脇園 彩が、ヤマハホールに初登場！ピアノにコレペティートルとして著名な歌手からも篤い信頼を得るミケーレ・デリーア、クラリネットに「しなやかで美しい音と音楽表現への深い理解を持つ」と高く評価されるエツレ・ビアジという2人のイタリア人奏者を迎え、10周年の祝祭に芳醇なイタリアの香りをお届けします。

脇園 彩(メゾ・ソプラノ)

ミケーレ・デリーア(ピアノ)、エツレ・ビアジ(クラリネット)

R.アーン／クロリスに

／恋される人

／私の詩に翼があったなら

H.ベルリオーズ／夏の夜 Op.7

G.ロッシーニ／歌劇「オテッロ」より“柳の歌”

／カンタータ「ジョヴァンナ・ダルコ」 ほか

2020

2/19

(水)

19:00開演
(18:30開場)

ヤマハホール

〒104-0061 東京都中央区銀座7-9-14

2019/8/24(土)前売開始

チケット料金(全席指定) 5,000円

チケット取扱い

チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード:161-057] <https://pia.jp/t/>

ヤマハ銀座ビルインフォメーションカウンター(ヤマハ銀座ビル1階)

主催/ヤマハ株式会社 <https://www.yamahaginza.com/hall/>

 **YAMAHA**
Make Waves

※都合により、出演者・曲目が変更になる場合がございます。予めご了承下さい。※未就学児のご入場はご遠慮いただいております。※チケット料金には消費税が含まれております。

脇園 彩 メゾ・ソプラノ・リサイタル



脇園 彩 Aya Wakizono (メゾ・ソプラノ)

東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。同大学院音楽研究科修士課程声楽専攻(オペラ)修了。学部3年次に安宅賞、卒業時にアカンサス音楽賞・同声会賞受賞。第58回藝大オペラ定期モーツァルト《ドン・ジョヴァンニ》ドンナ・エルヴィーラ役でオペラデビュー。国際コンクール Neue Stimmen 新しい声 2013 (ドイツ・ギュターズロー)セミファイナリスト。

2013年10月より文化庁新進芸術家海外研修制度研修員としてイタリアに留学し、パルマ・アツリーゴ・ポイト国立音楽院ピエンニオコースを経て、ミラノ・スカラ座研修所を修了。

2014年ベラザロにて、ロッシェニ《ランスへの旅》においてメリベアー侯爵夫人役に抜擢され、イタリアでのオペラデビューを飾り、同11月には、子供たちのためのプロダクション、ロッシェニ《シンデレラ》の短縮版において、タイトルロールとしてミラノ・スカラ座デビューを果たした。2018年のロッシェニ・オペラ・フェスティバルでは、《セビリアの理髪師》のロジーナを演じ、高い評価を得る。日本での活躍も目覚ましく、2017年12月、東京にてベートーヴェン「交響曲 第九番」(大野和士指揮・東京都交響楽団)アルトソリストを務め、翌年1月にはサントリーホールにて、大野和士指揮・東京都交響楽団によるニューイヤーチャリティーコンサートで聴衆を熱狂させた。2019年1月にはトリエステにて、ヴェルディ《ナブッコ》フェネーナ役で新しいレパートリーを開拓し、2月には東京・新国立劇場で《ドン・ジョヴァンニ》ドンナ・エルヴィーラ役を好演し数々の批評で絶賛された。2020年2月には、新国立劇場オペラ《セビリアの理髪師》ロジーナ役で出演することが発表されている。

現在イタリアを拠点に活動し、最も注目される若手アーティストの1人である。



ミケーレ・デリアー Michele D' Elia (ピアノ)

レッツェの国立ティート・スキーパー音楽院ピアノ専攻及びミラノの国立ジュゼッペ・ヴェルディ音楽院室内声楽専攻を卒業し、スポレート歌劇場、ミラノ・スカラ座アカデミーで研鑽を積む。

コレペティトゥア及びプロダクションスタッフとして、ヨーロッパの著名な音楽祭、劇場などで多数の公演に携わる。また、コンサート・ピアニストとして

も定期的に演奏活動を行っている。

声への理解の深さと類まれな音楽性、確かな審美眼と的確な助言で多くの歌手からの信頼が篤く、偉大な音楽家たちのマスタークラスにも携わっており、現在では、スカラ座アカデミー専属ピアニスト及びコレペティトゥアとして若手歌手の教育にも尽力している。レパートリーは多岐にわたるが、特に、ロッシェニのオペラについては様々な録音資料を所持し、深く研究している。



エットレ・ピアジ Ettore Biagi (クラリネット)

フィレンツェの国立ルイーダ・ケルビーニ音楽院及びリヴォルノのピエトロ・マスカニ国立音楽院修士課程を修了。

2014年パドヴァ市国際コンクールにおいて第2位を受賞。現代音楽界の権威である IRCAM フランス国立音響音楽研究所が主催する若手奏者のための現代音楽アンサンブル、ウリッセアンサンブルのメンバーに

選出される。ルツェルン音楽祭アカデミーオーケストラにも参加し、サイモン・ラトルなど名だたる指揮者とコンサートに出演。また、様々な音楽祭にソリストとして招かれ好評を博している。2019年にはマントヴァの室内楽音楽祭において、自身がクラリネットと弦楽四重奏のために編曲したマーラー「亡き子を偲ぶ歌」を披露し好評を得る。マルチなクラリネット奏者として、既存の価値観にとらわれず、音楽を通じてあらゆる垣根を超えることを常に模索している。

ヤマハホール

〒104-0061 東京都中央区銀座7-9-14 03-3572-3139(10:00~18:00/平日のみ)

●交通のご案内

東京メトロ銀座線/丸の内線/日比谷線「銀座」駅A3出口より徒歩4分
都営地下鉄浅草線「新橋」駅、「東銀座」駅より徒歩7分
JR線「新橋」駅より徒歩7分


ヤマハホール公演情報メールマガジン配信中!(不定期)

ご登録はヤマハホールHP又は、QRコードよりお願いいたします。
<https://www.yamahaginza.com/hall/>



 ヤマハホール公式 Facebook ページ
<https://www.facebook.com/yamahahall>



 Like 「いいね!」ボタンのクリックをお願いします。

